

# ベトナム最新情報

2019年5月13日（月）

— 通巻4590号 —

## 目次

### ○ 政治・経済

- = 日越防衛協力、両国担当大臣がハノイで関係強化を確認
- = 各通信キャリア、動画の利用者増加で巨額の設備投資
- = キャッシュレス決済がもたらす合理的な社会

### ○ 日本・日系企業関連情報

- = 「ハローキティ」のテーマパークに着工、ハノイで2020年開園予定

### ○ 社会・文化・トレンド

- = ベトナム人の携帯電話、93%が中韓製を使用

### ○ 税務・法律

- = ベトナム国内での外貨使用制限が一部緩和

### ○ 統計情報

- = 年初4か月の国家歳入、26%増しの110兆ドン

### ○ 一口ニュース（4件）

- 為替・証券市場動向
- 入札情報

### ○ コラム

- = 徳仁天皇陛下とベトナム

**\*\*\*\*\* 政治・経済 \*\*\*\*\*****日越防衛協力、両国担当大臣がハノイで関係強化を確認**

日越両国防衛相の主導で5月2日午後、ハノイで日越両国の軍事幹部代表団による日越防衛相会談が行われた。

**■両国の防衛関係強化が順調に進む**

会談で、日本の岩屋毅防衛大臣とベトナムのNgo Xuan Lich国防大臣は、ここ数年における両国の防衛協力は関係を深め、めざましい成果をもたらしており、両国の軍事協力を推進する上で重要な役割を果たしていると評価した。

これは、日越間が掲げる“防衛協力の深化”を踏まえたものといえる。

また、防衛次官と陸・海・空軍の諮問機関による防衛政策対話が効果的に機能していること、両国間の継続的な人材交流を通じ、航空保安、航空医学、水上医学、航空救助、情報技術、国連平和維持活動への参加といった分野における専門家の交流や共同訓練の実施を通じ、日本が積極的に行っている能力構築支援の強化プログラムが効果的に実施されていることが確認された。

両大臣は今後も引き続き全面的な協力関係を強化し、防衛協力の深化を進め、実質的な結果につなげ、現行の協力体制を発展させること、また、締結した覚書、とりわけ、今後10年に向けた越日防衛協力に関する共同ビジョンに基づき双方の防衛協力を強化することを確認した。

2020年ベトナムがASEANの議長国を務める年には、平和維持のため拡大ASEAN国防相会議の専門家を派遣する。加えて、育成や能力支援、情報技術、国連平和維持などの分野では引き続き協力体制をとり、防衛技術や軍医について協力体制を強化する。

**■Lich国防大臣、日本政府に感謝の意**

この席で、Ngo Xuan Lich国防大臣は日本の積極的な協力に感謝するとともに、拡大ASEAN国防相会議における日本の協力姿勢について評価し、ベトナムはこれを支持し、戦後の復興に対する日本の援助について感謝の意を述べた。

Lich国防大臣は、国防省が日本の防衛省やその他関連機関とともに、戦後の復興や海上保安、救助活動、国連平和維持活動といった分野で引き続き協力体制を強化していくことを望むと付け加えた。

国防省によると、今回の岩屋防衛大臣によるベトナム訪問（5/2～5/4）では、烈士慰霊碑への献花、ホーチミン廟への献花、Nguyen Xuan Phuc首相表敬訪問、第113特殊旅団視察、海軍司令官懇談、679型ロケットの視察、首都ハノイの歴史文化遺産の見学も行われた。

2009年からこれまでに、日本政府はQuang Tri省とHa Tinh省の地雷除去に550万ドルを

支援し、清水建設は国防省と協力のもと Bien Hoa 空港内において枯葉剤由来ダイオキシン汚染土壌の洗浄プラントの建設に着手している。

また、JICAはダイオキシン汚染状況分析設備の支援を検討している。

(Tien Phong 5月3日,P.11)

## 各通信キャリア、動画の利用者増加で巨額の設備投資

We Are Social の 2019 年 1 月の報告によると、ベトナム人はネットワーク通信の許容量が多く、通信速度が高速なサービスを好んで利用する傾向がある。

### ■99%の利用者がインターネットでビデオを視聴

これまで通信業者が頭を悩ませる問題は、テトなどに合わせて局地的にやり取りされる「ショートメッセージ」や「通話」問題だったが、現在は「データ通信量」に頭を悩ませることになっている。

4月から5月にかけての連休で、多くのベトナム人は数少ない連休を楽しんでいた。そんな中、スマートフォンを片手にインターネットに接続し、SNS やビデオの視聴を利用する人が多かった。

Viettel の統計によると、ネットサーフィンをはじめ、画像や映像などを SNS にアップしたり、Livestream を利用したりするためにスマートフォンを使っている人たちのデータ使用量が増加している。

今回の連休で、最もデータ通信が行われた時間帯では、1時間に 600GB 近いデータがインターネット上でやり取りされていたという。

We Are Social の報告では、現在 6,400 万人いるベトナム人インターネット利用者のうち、99%がオンライン動画を視聴、55%がインターネットで配信されている番組を視聴、32%ゲームの配信映像、29%がスポーツ観戦で使用しており、これらによりデータ通信量が増大する要因になっている。

We Are Social によると、ベトナム人が最も多く利用するインターネットサービスは、▽YouTube (96%)、▽Facebook (95%)、▽Facebook Messenger (79%)、▽Zalo (74%)、▽Instagram (51%) となった。

これらのサービスは、いずれも画像や動画、LiveStream をアップロードし、仲間や視聴者と共有することができる一般的なツールとして利用されている。

専門家は、こうしたサービスとベトナムにおける Livestream の爆発的な利用増が重なったことが、ベトナム人のデータ通信量を増大させていると分析している。

情報通信省無線周波数管理局の報告によると、2G・3G が減少の一途を辿っている中、4G が 2019 年から 2024 年のインターネットを牽引する役割を果たすとみられている。2023 年までに、4G を利用したデータ通信は現在の 9 倍になると予測されており、2024 年にはベトナムの 4G はピークを迎えると考えられている。(来年からは 5G の一般利用が始まる)

## ■各キャリア、通信品質向上のため巨額投資

Viettel の Dao Xuan Vu 社長は、データ通信量の増加と利用者のニーズが高まっていることを受けて、同社はネットワーク、特に 4G の品質強化に力を入れていくと述べた。

同社の統計によると、今年の 4 月 30 日を迎えるにあたり、同社は、特に人が多く集まるエリアや、イベントなどの催しが開催される場所で、新たに 60 の基地・中継局、20 のアンテナ、40 台のモバイル車を追加し、基地・中継局を 1,200 近くまで増やし、多くの WiFi 設備を投入した。

特に同社は、2100MHz の周波数を用いた 4G 基地局を 1 万箇所追加する計画が情報通信省によって許可されたことで、今後ハノイ、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市、Quang Ninh 省など特にデータ通信量が多い 15 の都市と地域を中心に増設される予定だ。

VNPT も 3G 及び 4G ネットワークの追加を進めていくことを発表しており、特に通信品質を高めていくことを目指す。

VNPT の代表者は「4G の電波を 95% の利用者に届け、2019 年は国道・省道沿いに集中して電波の強化を計ります。VNPT は国民が生活するエリアにおける 4G 品質を保証しなければならないという目標を持っています。現在、弊社は 2 万 1,000 の 4G 基地局を持っていますが、2019 年にこの数字を 3 万まで増やすつもりです」と述べた。

また、MobiFone は 2019 年第 1 四半期で 4G 基地局を 4,500 箇所追加したことで、同社の 4G 基地局は 3 万箇所に達している。

## ■データ通信可能な電話加入者、昨年は 1,100 万件増加

情報通信省通信局の統計によると、現在のデータ利用可能な携帯電話加入数は 5,760 万件に上り、前年同期比で 1,170 万件増加した。なお、2017 年の同数字は 3,650 万件で、今年の数字と比べると、データ通信可能な携帯電話契約が大きく増加したことが解る。

We Are Social の報告によると、2017 年のベトナムにおけるインターネット速度は 3.4Mbps で、有線接続の 6.2Mbps に比べると、通信速度は遅い。

しかし、2019 年はインターネット通信速度は飛躍的に改善され、2017 年の 6 倍にあたる 21.5Mbps まで高速化され、有線接続のインターネット通信速度の 27.1Mbps に迫る通信速度で利用することができる予定だ。

(Tuoi Tre 5 月 7 日,P.6)

## ■キャッシュレス決済がもたらす合理的な社会

現在、ベトナムで使われている様々な決済方法で 1,000 兆ドン (5 兆円) 以上のお金が動いており、9,400 万人の人口を考えると、老若男女問わず、一人ひとりが 1,000 万ドン (5 万円) 所持していることになる。

こうした中、国営機関から民間企業にいたるまで、現金で払うことで多くの時間と労力を消費していると、ここ数年に渡り指摘されている。

## ■現金支払のみ、すでに時代遅れ

4月初旬、Le Thi ThanhさんはHa Dong区でバイクの登記手続き、ナンバープレート登録及び発行にかかる費用を支払った。現金以外の支払い方法に慣れてしまっている彼女は、カードか銀行振込での支払いを申し出たが、税務支局に受け付けてもらえなかった。

「1時間以上かかる手続きが終わり、そこでやっとHa Dong支局は支払いに関する情報を提示してきました。手続き費は税務支局から2kmも離れたVietin Bankの支店の窓口で支払うよう求められたのです。一国の首都にある税務支局ですが、なぜこうした費用の振込やカード払いができないのでしょうか」と彼女は首を傾げる。

ホーチミン市のMinh Thuさんによると、彼女やその家族もカードやeウォレットなど、いくつかの支払いツールを有しているが、市場やガソリンスタンド、子どもの学費など、こうした場所は銀行振込を受け付けていないことから、相変わらず現金で支払わなければならないという。

「これは私の意見ですが、同期的な解決策が必要なのではと思います。便利な支払いを求めてはいても、やはり現金を完全に断つということは考えられません。外出時、現金を持っていないと不安になることがあります」と話す。

VietcombankのDao Minh Tuan副社長は「政府の指導によると、これから2020年までに、全ての行政手続きの改善を進めていき、全ての行政サービスの支払いに現金を使わなくても良くなる予定です。しかし、実際は、政策では具体的な指導がされていないため、多くの官公庁は何も進めていません」と述べた。

交通分野では、高速道路などにあるそれぞれの料金所が異なるアプリケーションや基準を用いて料金を徴収している。地方の行政サービスセンターでも、それぞれが異なるアプリケーションを使用している。

こうした統一感の欠如は、社会的ムダを引き起こすだけでなく、最終的に決済を行う銀行にとっても大きな問題になっている。

国家銀行精算部Pham Tien Dung部長は、現在、全ての決済方法の中で、現金支払いが占める割合は全体の11.5%だと述べた。

しかし、専門家のNguyen Tri Hieu氏によると、この数字を見ると現金支払いが非常に少ないように見えるが、実際の経済において現金は非常に大きな役割を果たしていると分析している。

## ■多くのメリット

VietcombankのTuan副社長は、もし政策が企業や個人に対してキャッシュレスの精算を奨励すれば、税金の徴収などの取りこぼしが激減すると分析している。同時に、多くの専門家が現金決済を減らすことは経済に非常に多くのメリットをもたらすと分析している。

その中には、決済にかかる時間が短縮されること、安全性・利便性が高く、様々な費用の削減、透明性の向上などが図れることなどが挙げられる。

また、キャッシュレス決済は資本の回転を早め、経済への資本動員にもなるだけでなく、管理、監査、印刷にかかる費用を削減し、違法な取引の発見の一助にもなる。

ハノイのある銀行の頭取は「キャッシュレス精算は、国民、企業、銀行にとって大きなメリットがあります。これは銀行のこれまでの結果を見れば明らかです。当行では、毎月600万件の取引があります。今年4か月の収益は190兆ドン（9,500億円）に上りました。もしこの取引にかかった5%の手数料を節約できたとしたら、銀行はテクノロジーなどへの投資ができるほどの資本を得ることができます」と述べた。

専門家によると、利用者が銀行に手数料を支払う場合にもメリットがあり、時間と小さな手数料を節約することができるという。また、現在の現金精算にかかる各種費用は小さい。

国家銀行が今年初めに公開した資料には、ここ5年間、500～5,000ドンの新紙幣の印刷を止めたことで、2兆5,900億ドン（129億5,000万円）の費用を節約することができたという。紙幣発行局と国家銀行は、500ドンと1,000ドンの新規印刷にかかる費用は同紙幣の価値より何倍も高い費用がかかると認めている。

現在、各銀行では現金を取り扱うサービスのために非常に大きな費用を費やしている。ホーチミン市の大手銀行ATMサービス室の室長は、多くの労働者の給料は銀行口座に振り込まれるが、ほとんどの利用者がそのお金を引き出して消費しているため、ATM設置のための土地利用料、通信網の設置、メンテナンス、交通費、人件費、取引明細印刷用の紙やATM内の冷房などATMサービスを維持するために少なくない費用を投じていると述べた。

## ■6月16日はキャッシュレスデー

キャッシュレス社会の実現と決済に占める現金の割合を早急に減らすため、国家銀行の指導を受けて、Tuoi Tre紙は電子商取引協会とベトナム国家精算株式会社と協力し、また各金融、貿易、小売企業の賛同を得て、今年の6月16日にキャッシュレスデーを開催することになった。

これは、キャッシュレスの効果を直に感じてもらうために開催するプロジェクトである。この日に合わせて各関係企業が展開する大きなプロモーションなどで、消費者はスーパーから家電量販店など、様々なところでキャッシュレス決済の恩恵を受けることができる。

また、国内外の専門家が世界の決済テクノロジーの傾向とキャッシュレス社会構築に関して協議し、その経験を共有し、キャッシュレス決済発展プロジェクトの結果や効果を振り返る場として、キャッシュレスフォーラムが開催される。

(Tuoi Tre 5月7日,P.2)



**\*\*\*\*\* 日本・日系企業関連情報 \*\*\*\*\*****「ハローキティ」のテーマパークに着工、ハノイで 2020 年開園予定**

BRG グループは、ハノイに「Hello Kitty パーク」を開園する予定で、その後は、ホーチミン市 6 区でも Hello Kitty パークを計画している。

BRG グループの Nguyen Thi Nga 会長によると、現在ホーチミン市の Hello Kitty パークを開園するための土地取得に向け、6 区で交渉中であることを発表した。

BRG はこのプロジェクトに加え、ホーチミン市に▽クラウンプラザ、▽ヒルトンガーデンイン、▽ダイヤモンドコンプレックスの 3 つのホテルへの投資を計画しており、同時に、Hoc Mon 県でのゴルフ場プロジェクトの開発にも取り組んでいる。

Nga 会長によると、BRG は 5 月 19 日に、ハノイの「Hello Kitty パーク」に着工する予定で、2020 年中の運営開始が期待されている。ハローキティを所有するサンリオグループの、海外 6 か所目となるテーマパークだ。

2016 年末に日経新聞は、サンリオがベトナムにハローキティプロジェクトを投資する理由について記事を掲載していた。

この中でサンリオは、娯楽に多くの支出が可能なベトナムの中流階級層が、ますます増えていると述べていた。

さらに、毎年 500 万人ものベトナム人が海外旅行に出かけているため、レジャー施設や娯楽施設へのニーズが年々高まっている。

(kinhdoanhvatiepthi.vn 5 月 9 日)

**\*\*\*\*\* 社会・文化・トレンド \*\*\*\*\*****ベトナム人の携帯電話、93%が中韓製を使用**

税関総局が発表した年初 4 か月間の輸出入統計によると、ベトナム人が使用している携帯電話は 93%が中国と韓国から輸入されており、このうち中国からは 54%、韓国からは 39%となっている。

年初 4 か月間に中国から輸入された「携帯電話・部品」の総額は 20 億 5,900 万ドルに達し、前年同期比 20%近く下回った。

韓国からの輸入総額は 15 億ドルで、昨年 の 14 億 9,300 万ドルと横ばい。

2019 年 4 月にベトナムは、「携帯電話・部品」の輸入に 10 億ドル以上を支出し、3 月比で 6.5%増加となった。

年初 4 か月間の累計では、この品目の輸入総額は 38 億 1,100 万ドルで、前年同期比 11%以上減少した。

(Thanh Nien Online 5 月 10 日)

**\*\*\*\*\* 税務・法律 \*\*\*\*\*****ベトナム国内での外貨使用制限が一部緩和**

国家銀行は3月29日、ベトナム国内における外貨使用制限規定の実施を案内する通達第32/2013/TT-NHNN号を修正した、通達29/03/2019号を発行した。

これによると、ベトナム非居住者である外国人投資家に対し、ベトナム国内で外貨が使用できるケースを追加した。

具体的には、外国人投資家は、以下のようなケースで入札に参加する際、銀行振替の保証金および預託金で外貨を使用することができる。

▽首相が承認した株式会社化する国営企業の株式を購入する場合

▽首相が承認した資金引き揚げを行う国家資本を有する企業および国営企業の株式を購入、もしくは出資する場合

▽首相が承認した資本引き揚げを行う他企業へ投資する国営企業の株式を購入、もしくは出資する場合

外国投資家が入札を経て選定された場合、株式分もしくは出資金を支払うため、外貨管理に関する法律規定に従って投資資本の振替を実施する。

入札に失敗した場合、外国投資家に発生した関連経費がある場合、その額を差し引いた後、外貨による保証金や委託金を海外に送金することができる。

この通達は2019年5月13日より正式に施行される。

(Tap Chi Cong Thuong Online 5月9日)

**\*\*\*\*\* 統計情報 \*\*\*\*\*****年初4か月の国家歳入、26%増しの110兆ドン**

税関総局によると、2019年4月単月の輸出入活動からの歳入は25兆7,090億ドン（約1,285億4,500万円）に達した。

年初から4月末までの累計では、前年同期比25.6%増の110兆1,140億ドン（約5,505億7,000万円）となり、これは国家予算の36.64%、歳入目標の34.9%に相当する。

前年同期比で国家歳入が大きく増えた理由は、2019年年初4か月の全国の輸出入総額が推定1,568億1,000万ドルに達し、前年同期比で8%増加したため。

このうち、輸出額は787億6,000万ドル（5.8%増）、輸入額は推定780億5,000万ドル（10.4%増）で、年初から4月末までの貿易収支は7億1,100万ドルの黒字となった。

(Thoi Bao Kinh Te Viet Nam 5月3~4日,P.2)



## \*\*\*\*\* 一口ニュース \*\*\*\*\*

1 区の公安は 5 月 9 日夜、Tran Quang Khai 通り 132 番地にある Dai Moc 社を抜き打ち検査し、同社が事業許可書を持たず、カラオケ事業を違法に行っていることを発見した。内偵を進めていた他の部隊は 1 区 Tan Dinh 街区にある Du Xuan ホテルを捜査し、4 人を売春法違反の現行犯で逮捕した。売春行為を行っていた 2 人の女性は共に Dai Moc 社の社員で、料金は 1 回 100 万ドン～150 万ドン(約 5,000～7,500 円)。

(Phap Luat Online 5 月 10 日)

Ecopark 社と同社の子会社 Ecotek 社は、スペインの Metropoli 社とスマートシティの開発に協力の合意を締結した。このスマートシティは Ecopark が計画する 70ha のショッピングセンターの中に、スマートシティを開発する。Metropoli 社は設計や資金、人材面などでサポートする。

(Dau Tu 5 月 10 日～11 日)

アフリカ豚コレラウイルスが Dong Nai 省の 4 村で発覚された。ホーチミン市は感染拡大防止の為、感染した村からの豚の購入を停止した。同時に、Dong Nai 省から豚肉をホーチミン市へ運ぶ路線が国道 1A と 1K の 2 つルートに決まり、検疫は Thu Duc と Xuan Hiep の検疫所で行うこととなる。同省からメコンデルタの各省へ運ぶ場合、事前に経由路線の登録が義務付けられる。

(Lao Dong Online 5 月 10 日)

マレーシアはベトナムの冷間圧延鋼に対し、反ダンピング関税の措置を決めた。課税率は 2% から 13.68% で、2019 年 5 月 8 日～2021 年 5 月 23 日まで適用する。

(Tapchicongthuong.vn 5 月 10 日)

為替・証券市場動向	
為替相場	キャッシュ <b>23,395</b> ドン/USD <国家銀行中心レート <b>23,047</b> ドン/USD> (5月13日 13時30分・Vietcombank)
株価指数	VN-Index <b>958.54</b> (△5.99/0.63%) VN 30 <b>879.64</b> (△3.19/0.36%) (5月13日後場終値・ホーチミン市証券取引所)

**\*\*\*\*\* 入札情報 \*\*\*\*\***

**【調達】2019年 Lam Dong 省に属する各機関用 機械・電子情報設備調達**

(Lam Dong 省人民委員会承認 2019年5月2日付文書 920/QD-UBND 号)

パッケージ名	パッケージ価格	資金源	請負業者 選択方法	請負業者 選択期間	契約 形式	契約実 施期間
機械・電子情報 設備の調達	744億 7,682万ドン	2019年 省予算	国内公募 入札	2019年 5月	総価式	60日

投資主：Lam Dong 省財政局

(電子入札システム 5月6日)

**\*\*\*\*\* コラム \*\*\*\*\***

### 徳仁天皇陛下とベトナム

日本の第126代天皇は日越関係の歴史について非常に関心を寄せておられます。昭和女子大学の菊池誠一教授は2009年、当時まだ皇太子であられた新天皇徳仁陛下のホイアン訪問時のエピソードをTuoi Tre誌に寄稿した。

#### ■ホイアンを訪問される

2009年春、当時まだ皇太子であられた新天皇徳仁陛下にベトナムの世界遺産の一つであるホイアンをご案内いたしました。一緒にTran Phu通りを散歩しながらホイアン旧市街の街並みの特徴や歴史について語り、日本との歴史的な関係についてもお話ししました。

歴史が色濃く残る街並みをご覧になられ、陛下は非常に感動されていらっしゃいました。当時水上交通の歴史について研究されていた陛下は、学者としてホイアンに強い関心を持たれており、胸を高鳴らせていらっしゃいました。

私は、陛下は大変ホイアンをお気に召されているとお見受けいたしました。ホイアン起源の陶磁器、とりわけ17世紀の日本における陶磁器についても関心を寄せられていました。

ホイアン周辺を散策するなか、私たちは多くの会話を交わしましたが、最も印象に残っているのはホイアン旧市街に暮らす人たちと話し、温かい歓迎を受けたことです。

ホイアンは17世紀、多くの日本人が暮らした都市でもあります。そのため陛下は日越間の直接的な交流について関心を持たれました。

### ■日越の歴史への関心

ホイアンで一緒してから、私は皇太子様が暮らす東宮御所を幾度も訪れ、妻と共に訪問する機会もいただきました。

私たちは主に歴史について議論を交わしました。議論が終わるとお茶とお菓子が振舞われるのが恒例でした。お菓子を食べながら私たちはプライベートな話にも花を咲かせた事は良い思い出です。

2010年12月、私は昭和女子大学で国際会議を主催し、ベトナム研究者も数名招き、Phan Huy Le教授にもご参加いただきました。その際私は、当時の東宮御所の許可をいただき、皇太子様のご参加も提案いたしました。

会期中、陛下は私の研究を含むすべての発表に大変興味を持たれ傾聴してくださいました。

陛下は中世の歴史学者であり、考古学にも関心を寄せていらっしゃいますので、同分野の研究者との交流を大変お喜びになり、彼らの話に聞き入っていらっしゃいました。

背筋を正し傾聴される陛下のお姿は、同会議において完璧そのもので気品に満ち溢れておりました。陛下とお話をしておりますと、陛下は素晴らしい研究者であるのみならず、心の美しい思いやりのある人格者であると感じます。

当時の徳仁皇太子は現代における越日間の歴史についても深い関心をお持ちでいらっしゃいました。

### ■徳仁天皇陛下がベトナムを再訪する日

上皇明仁様と新天皇徳仁陛下は共にベトナムを訪れています。おふたりはベトナムに強い関心をお持ちです。ですから、時代は変わろうと現在と異なるような状況になることはないと思います。

将来、天皇陛下のベトナム公式訪問の可能性はあるのでしょうか？

私は近い将来、それは実現すると感じています。

(Tuoi Tre 5月4日,P.19)